

TOPICS

新商品情報やレシピなど、
タイムリーに発信しています。

ZANPA Instagram



<https://www.instagram.com/awamori.zanpa/>



お楽しみ

今月のZANPA

【今月のZANPAの特徴】
14年の歳月をかけて、大切に育み熟成させた泡盛です。歳月だけが醸し出す芳醇な香りとコク、飲むほどに奥深い味わいをご堪能ください。

【こんな飲み方が最適です】
長い歳月をかけて熟成した古酒は、琉球王朝時代より、その希少性から王族の嗜好品として、伝統的な酒器「ちぶぐあ」で、ちびりちびりと舐めるように飲まれたと伝わっています。その味わいを知っていただくためには、本来ストレートで飲んでいただくのが好ましいですが、比較的飲みやすくお試しいただくには、水やソーダで割らずに是非ロックでちびりちびりと舐めるようにお楽しみください。14年という時間が育てた熟成感と泡盛古酒本来の香りとコクをお楽しみいただけます。



ちなみに編集部

ちなみに編集部は、食中酒も良いですが、食後にチョコレートを用意して、ロックで楽しみ「今宵のZANPAも最高！」となっています。

琉球泡盛

残波プレミアム 14年古酒 43度

品目:泡盛
原材料名:米こうじ(タイ産米)
内容量:720ml
アルコール度数:43度
販売価格:4,000円(税込)

予告 沖縄物産展に出店します!

下記の沖縄物産展に出店します。是非お立ち寄りください!

阪神梅田本店「めんそーれ沖縄 味と技展」
開催期間:2023年5月17日(水)~5月22日(月)
会場:阪神梅田本店8F催し会場

阪急うめだ本店「おいしい かわいい 沖縄展」
開催期間:2023年6月7日(水)~6月12日(月)
会場:阪神梅田本店9F催し会場

沖縄セルラースタジアムのプロ野球パリーグ公式戦にブース出店します!

6月27日(火)・28日(水)は沖縄セルラースタジアム那覇で、埼玉西武ライオンズVS北海道日本ハムの一軍公式戦が開催され、その際にブース出店いたします。是非お立ち寄りくださいませ。

会場:沖縄セルラースタジアム那覇 施設内
開催期間:6月27日(火)・28日(水)
会場時間:16:30(予定)

残波が 飲めるお店



東梅田で最高のあぐー豚を楽しめるナニワの沖縄料理店

大阪メトロ・谷町線の東梅田駅から徒歩約5分、近松門左衛門が書いた人形浄瑠璃「曾根崎心中」で有名な露天神社への参拝道である「曾根崎お初天神通り商店街」。何十年も続く老舗から若者に人気のオシャレスポットまで、100店舗以上のお店で賑わう東梅田の

人気スポット「お初天神裏参道」。そこに今回ご紹介するお店「沖縄 SOUL FOOD じゃむ お初天神裏参道」さんがあります。このお店は、「炭焼笑店 陽」さんがプロデュースする沖縄料理店。看板料理のトロトロに煮込んだ美味すぎるラフテーをはじめ、肉汁たっぷりのあぐー豚の餃子やあぐー豚のしゃぶしゃぶコースなど、豚肉の旨みが凝縮された沖縄の最高のあぐー豚料理をお楽しみ頂けます。他にも定番の海ぶどうに王道のゴーヤチャンプルやもずく天、ヒージャー(山羊)刺しにヤギ汁、メにはもちろん本格的なソーキそばまで。梅田界隈の沖縄料理だったら間違いなくおすすめできるお店です。使われている器も兵庫県篠山の丹波焼の窯元のもので、盛り付けも可愛い料理も絶品。スタッフの方々も元気いっぱいとても感じのいい沖縄感たっぷりの店内。泡盛の種類もたくさん置いてあり、もちろん残波も楽しめます。「お初天神裏参道」にお越しの際は、是非お立ち寄りください。



大阪で沖縄を満喫できるお店 沖縄 SOUL FOOD じゃむ

大阪市北区曾根崎2-10-6 2F
☎ 050-5590-0919

⑧ 日~木 17:00-24:00
金・土 17:00-翌3:00
祝前日 17:00-翌3:00
日曜営業

⑨ 年中無休
WEB予約が満席でも、お電話でお席をご用意できる場合ありお気軽にお電話下さい。



Navigator model : AMBER

ZANPA JOURNAL

6 JUN. 2023

今回のZANPA JOURNALは、沖縄のラグジュアリーホテルや素敵なレストラン&カフェを取材特集する連載シリーズ「ZANPA CALENDER in OKINAWA」の第二弾。「HIYORIオーシャンリゾート沖縄」を特集します。全室オーシャンビューで、上質なロングステイを叶える滞在型ラグジュアリーリゾートをテーマにした沖縄のリゾートホテルをご紹介します。

ZANPA JOURNAL

5 MAY. 2023

特集 feature

ZANPA CALENDER in OKINAWA
ZANPA × ヒルトン沖縄瀬底リゾート



Navigator model : SHIORI



都会の喧騒を離れて沖縄の開放的なラグジュアリーな空間で、ZANPAと楽しむ至福のひとときを

これからの季節、旅のシーズンが始まります。今年は、これまでの閉塞感を取り除くように世界中の観光客が沢山沖縄に訪れているようです。沖縄は、その素晴らしい景色や風土が、日々の心の疲れを癒すリゾート観光エリアとして、今再注目されています。そこで、今回の特集記事は、沖縄で人気のラグジュアリーホテルやカフェ&レストランを取材し、そのホテルやお店をご紹介しながら、実際にその場所でZANPAを楽しんでいたいただきたいという内容を企画。『ZANPA CALENDER in OKINAWA』と題した本特集は、全7回としてシリーズでお届けしてまいります。どの記事にもナビゲーターモデルが実際に現地を訪れ、そのホテルやお店を旅しながら都会の喧騒を離れた沖縄ならではの癒しのひとときへと読者の皆様をご案内。取材では、各店に特別にZANPAに合うペアリング料理を作って頂き、そのお店の料理を一皿に表現して頂きました。同時に本企画の掲載期間中は、実際にそのお店でZANPAを楽しむという趣向なので、是非皆様にも掲載店舗を訪れていただきたいと思っています。第一回のご紹介店舗は、沖縄北部の瀬底島にあるリゾートホテル「ヒルトン沖縄瀬底リゾート」。開放的な青い海が広がる沖縄を代表するリゾートホテルの旅へと皆様をご案内してまいります。



ZANPA

Ryukyu Awamori



Taken in Hilton Okinawa Sesoko Resort



沖縄北部瀬底島にあるリゾートホテルで過ごす贅沢な癒しの時間



こちらのQRコードをスキャンしていただく、イメージ動画をご覧いただけます。

Navigator model : SHIORI

連泊したい魅力が溢れる沖縄を代表するリゾートホテル 『ヒルトン沖縄瀬底リゾート』

『ZANPA CALENDER in OKINAWA』として最初に訪れたリゾートホテル『ヒルトン沖縄瀬底リゾート』は、沖縄本島北部から車で行ける離島、瀬底島に位置するビーチリゾートホテル。那覇空港から車で国道331号線と沖縄自動車道を経由し約90分。また「沖縄美ら海水族館」まで車で15分という場所にあり、リゾート感と観光スポット巡りの両方を満喫したいという私にとっては、打って付けのリゾートホテルです。そして最大の特徴は、沖縄北部ならではのコバルトブルーの綺麗な海が広がるその景色。ホテルから徒歩2分で行ける瀬底ビーチは、全長約800メートルで県内屈指の透明度を誇る天然ビーチ。ホワイトパウダーのような白くなめらかな砂浜と、時間帯によって変化する海のグラデーションが広がる景色を眺めて島時間を感じていると、日頃の横ただしさを少し忘れて、本当に心が癒されていくようでした。今回取材させていただいた『ヒルトン沖縄瀬底リゾート』は、そんな癒しの時間を与えてくれる絵に描いたようなホテル。また特別ご案内いただいた「デラックススイート オーシャンビュー(キングベット)」の客室は、広々とした70平米のコーナースイート。オーシャンビューのベッドルームと、独立したリビングスペースがあり、海を臨むバスルームでは、非日常的に優雅なひとときを過ごすことができます。また特筆すべきは、25平米もあるプライベートバルコニー。青い海と空が広がる眺望のその先には、伊江島や水納島を見渡すことができ、水平線に落ちる夕陽を眺めていると「この眺めを見るためにここに来た」と思えるほど、癒しの時間と景色を存分に楽しむ事ができます。今回そんな素敵なホテルの館内を

ご案内いただいたのは、同ホテルのマーケティングコミュニケーションズ マネージャーの横井さん。「那覇から少し離れていますが、ここでご宿泊なされるお客様は、恩納村や那覇と比べて落ち着きのある環境をお好みになる常連の方も多いです。沖縄美ら海水族館からほど近く、車で行ける離島に位置するので、この場所にしかない海と島々の特別な景観と、ゆったりした時間の流れに癒しを感じ、リフレッシュいただければ、私共にとってはこの上ない喜びです。」というお話がとても印象的でした。今回は体験できませんでしたが、ビーチにプールはもちろん、やんばるの自然をテーマにしたエコツアーやマリナクティビティも充実しており、連泊しても飽きることなく楽しい時間が過ぎて、カップルやお子様連れのご家族にも人気のホテルなのでよく理解できます。さて、今回ZANPAとのペアリング料理のロケ先として横井さんにご提案いただいたのが、瀬底ビーチ手前に別棟として設けられたステーキ&シーフード「シスクグリル」。芝生のグリーンと椰子の木が立ち並ぶエントランスからドラマチックな演出が施されたレストランは、宿泊しなくてもここだけの為に利用したいと思うほどカッコイイレストラン。「ZANPAさんの本社が位置する就合は、私が幼少期を過ごした場所なんです。なので子供の頃からZANPAというブランドは、よく知っています。」と横井さん。そんなご縁を感じる中、今回のタイアップ取材は、ZANPAの中でも最高峰酒として誕生した『TORAKICHI 2022』という古酒泡盛。横井さんの御計らいで、ペアリングレストランとして最高の場所をご提供してもらう事ができました。



絶景レストラン「シスクグリル」で、TORAKICHI 2022と至福のペアリング

今回、『TORAKICHI 2022』とペアリング料理との撮影にご用意いただいた場所が、海を眺められる素敵なお店「シスクグリル」。その眺望や雰囲気は、時間と共に色合いを変える瀬底ブルーの海と伊江島を正面に、青い海と空が広がる日中はもちろん、美しい夕日が沈む景色や月灯が夜の海を照らす空間が大変ロマンチックなレストラン。そんな素晴らしい店内で、ZANPAの最高峰酒『TORAKICHI 2022』とのペアリング料理としてご提供いただいたのが、『ロブスターのグリル〜シークワサーソース仕立て〜』。お料理がテーブルに運ばれた瞬間から、ロブスターとシークワサーの香りが広がり、また食することでロブスターの弾力のある食感、バターと酸味が程よく溶け合った爽やかなソースが、お口いっぱいに美味しさを奏でました。また合わせて頂いたお酒は、強いお酒が苦手な私のためにソムリエさんが特別に『TORAKICHI 2022』をオレンジでインフュージしたカクテルドリンクをご用意くださいました。甲殻類の力強い味わいと、ソースの隠し味にも使われているオレンジとも大変相性が良く、女子でも臆する事なく泡盛を堪能することができました。オープンキッチンも臨場感たっぷりの素敵なステーキ&シーフード「シスクグリル」。皆さんもぜひお立ち寄りください。

本誌掲載期間中2023年5月～6月末(売り切れ次第終了)まで、現地で本誌ご紹介のZANPAをお楽しみいただけます。

本誌でご紹介した『TORAKICHI 2022』をヒルトン沖縄瀬底リゾート内レストラン「ステーキ&シーフード「シスクグリル」にて、上記の期間限定でお楽しみいただけます。詳しくは、下記のお電話にてお問合せください。

* 有料になりますので、予めご了承くださいませ。
* 左記でご紹介したお料理は、今回の取材用の特別メニューにて現地で、ご利用いただくことは出来ません。



2020年7月にオープンした、ヒルトン日本初のビーチリゾート。瀬底島の美しい自然に囲まれて、非日常のバカンスを味わえるホテル。那覇空港から車で約90分。目の前は沖縄本島でも希少な美しさを誇る白砂の瀬底ビーチ。伊江島と水納島を望み、沖縄美ら海水族館まで車で約15分。ユネスコ世界文化遺産の今帰仁城跡や、絶景が人気の古宇利島など北部観光エリアへのアクセスも良好。マングローブカヤックや清流トレッキングをはじめとする、沖縄県北部・通称「やんばる」の自然を楽しむエコツアーなど魅力的な観光地の拠点となる好立地です。ホテル施設内には屋内外プール、スパ、フィットネスセンターを揃え、ヨガやSUPなどのウェルネスアクティビティもお楽しみいただけます。沖縄の大自然の中で育まれた滋味あふれるお肉や野菜、新鮮な魚介など、上質な素材を使用した多彩なレストランが充実しています。オーシャンビューの客室からは、刻々と変わりゆく海のグラデーションや美しいサンセットが見渡せ、瀬底島でゆるやかに流れる時間を満喫いただけます。ホテルやレストランのご予約は、右記のQRコードをスキャンしていただく、公式ホームページにてご案内しております。

瀬底島のラグジュアリーホテル ヒルトン沖縄瀬底リゾート

905-0227 沖縄県国頭郡本部町瀬底5750

☎ 0980-47-6300



公式ホームページ



アクセス

